

# 東北中だより

あしたの北中から  
ちいきの北中へ  
平成28年2月号

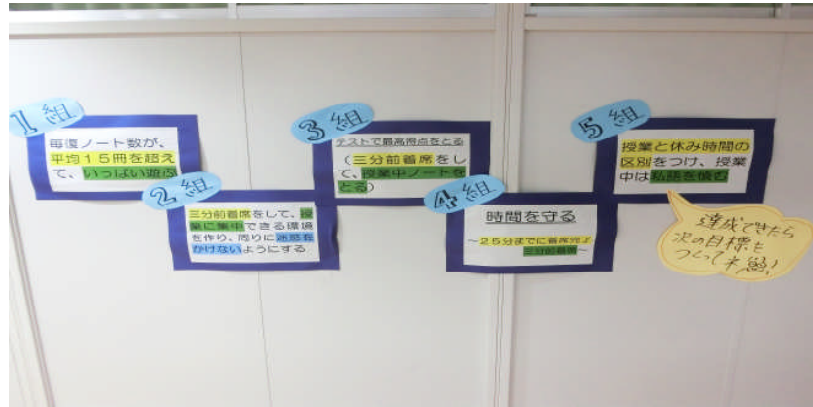
## ～2年生が来年度にむけて早くもスタート～

2年生が来年度にむけて、生活態度の改善に取り組んでいます。

一学期に修学旅行実行委員を募り、二学期より平和学習に取り組んだり、各クラスの平和宣言を教室の入り口に掲示したりしてきました。そして、今学期は、3年生になったらしっかりとした姿や行動ができるように各クラスの目標を決めました。

また、服装・三分前着席・スリッパ揃えなど基本的な生活習慣も毎日自分たちでチェックを行い守れた人は表にシールを貼っています。(2年生廊下に掲示)

- 1組 「毎復ノート数が平均15冊を超えて、いっぱい遊ぶ学級になる。」
- 2組 「三分前着席をして、授業に集中できる環境づくり、周りに迷惑をかけないようにする。」
- 3組 「テストで最高点を取る(三分前着席、授業ノートをとる)」
- 4組 「時間を守る～25分までに着席完了、2分前着席」
- 5組 「授業と休み時間の区別をつけ授業中は私語をつつしむ」



この活動を継続して、自らを高め生徒会の目標である「自信～前向きな心～」を身につけましょう。

## ～ラストスパート「頑張れ3年生」～

いよいよ就職や高校入試を目前にし、校長室で面接練習が開始されました。4・5人のグループ面接ですが、普段にない緊張した面持ちで、一つひとつの質問に答えています。その質問の中で「尊敬する人はいますか」の問いかけの答えで、1番は「お母さん」2番は「お父さん」でした。その理由を聞くと、「自分たちを一生懸命に育ててくれているからです。」と答えていました。お父さんやお母さんの日頃の大変さに感謝していました。



## 県運動部活動講演会「畑 喜美夫先生」の講演を聞いて

畑先生は広島県の公立高校で勤務し、毎年広島県大会1回戦敗退の観音寺高校を全国大会16回出場させ、全国大会優勝まで導かれました。弱小チームで有力選手が入学してこない学校を変化させた最大の要因は、次の三つを徹底的に生徒たちに指導し、実行させたことだそうです。これが身につくと自ら考え実行できる人に必ず成長するそうです。

「心」と「心」の挨拶ができる。

「はい」「いいえ」を判断して返事ができる。

きちんと整理整頓、後片付けができる。

## ～生徒会の取り組みが新聞に掲載されました。～



### 2月行事予定

- 3日(水) 職員会議 10日(水)私学入試(3年) 校外学習(2年)
- 14日(日)推薦・特色入試 15日(月)性教育講演会(2年)
- 16日(火)GLT研修 19日(金)推薦・特色合格発表
- 22日(月)特別支援入試 24日(水)～26日(金)学年末考査(3年生は2日間)
- 29日(月)朝礼